

2009年1月1日～2019年10月31日の間に
当科において画像検査を受けられた方及びご家族の方へ
「タリウムシンチグラフィ画像に対するAIを用いた新たな画像診断手法
に関する後方視的研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院
研究機関長 金澤 右

研究責任者	岡山大学病院	放射線科	助教	田中高志
研究分担者	岡山大学病院	放射線科	助教	丸川洋平
	岡山大学病院	小児放射線科	医員	北山貴裕
	岡山大学病院	放射線部	助教	正岡佳久
	岡山大学病院	放射線科	助教	児島克英
	岡山大学病院	新医療研究開発センター	准教授	櫻井 淳
	岡山大学病院	放射線科	研究教授	平木隆夫

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

近年になり、機械学習の一つであるニューラルネットワークを用いたディープラーニングという技術（いわゆる「人工知能」の技術）の進歩によって、コンピュータ自身が画像の特徴を見つけ出し、評価を行うことが可能となってきています。この技術を用いることで、放射線科医による診断能力が向上するなど、新たな画像診断技術の開発に繋がる可能性があります。この研究は、岡山大学病院にてタリウムシンチグラフィを行った患者さんを対象にしており、通常の放射線科医による画像診断に、人工知能による画像診断（ディープラーニングを用いた新たな画像診断）を加え、について詳しく検討することを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

この研究により、人工知能を活用した診断能力の向上が期待されます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2009年1月1日～2019年10月31日の間に岡山大学病院放射線科において、タリウムシンチグラフィを受けられた方、およそ1300名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2026年3月31日

3) 研究方法

2009年1月1日～2019年10月31日の間に当院においてタリウムシンチグラフィを受けられた方で、研究者が診療情報をもとに治療内容や治療後経過に関するデータを選び、画像検査を元にした解析を行い、診断能について調べます。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、既往歴、血液データ、治療経過、治療後経過
- ・ レントゲン、CT(シーティー)、MRI(エムアールアイ)、PET(ペット)、シンチグラフィ

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院放射線科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、国内外の学会や学術論文の形式で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年3月31日までに、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にも不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 放射線科

氏名：田中高志

電話：086-235-7313（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-235-7316